

【1】れいに ならって、ぶんを つくりましょう。

(1)

あかちゃん

が

わらって

います。

Empty box for writing

が

Empty box for writing

います。

Empty box for writing

が

Empty box for writing

います。

(2)

いるか

が

およいで

いました。

Empty box for writing

が

Empty box for writing

いました。

Empty box for writing

が

Empty box for writing

いました。

(3)

わたし

は

いちねんせい

です。

Empty box for writing

は

Empty box for writing

です。

Empty box for writing

は

Empty box for writing

です。

(4)

ぼく

は

かお

を

あらい

ました。

Empty box for writing

は

Empty box for writing

を

Empty box for writing

ました。



【2】しりとりあそび

Box containing the character 'と' (to)

Box containing the character 'け' (ke)

Box containing the character 'ち' (chi)

Box containing the character 'ま' (ma)

Box containing the character 'じ' (ji)

Box containing the character 'く' (ku)

Box containing the character 'ら' (ra) and 'ば' (ba)

Box containing the character 'ん' (n)

Box containing the character 'ち' (chi)

Box containing the character 'う' (u)

Box containing the character 'ん' (n) and 'じ' (ji)

【1】れいに ならって、ぶんを つくりましょう。

(1) うし が ねむって います。

が が います。 います。

(2) こいぬ が あそんで いました。

が が いました。 いました。

(3) りんご は くだもの です。

は は です。 です。

(4) わたし は につき を かきました。

は を ました。



【2】しりとりあそび

た

ご

ら

だ

め

ね

た

い

かん

ろん

【1】 れいに ならって、 ぶんを つくりましょう。

(1) さる が き に のぼり ます。

。 が が に に ます。 ます。

。 が に ます。

(2) わたし は おふる に はいり ました。

。 は に ました。

。 は に ました。

(3) ぼく は いぬ に えさ を やり ます。

。 は に を ます。

【2】 はんたいの いみの ことばを かきましょう。

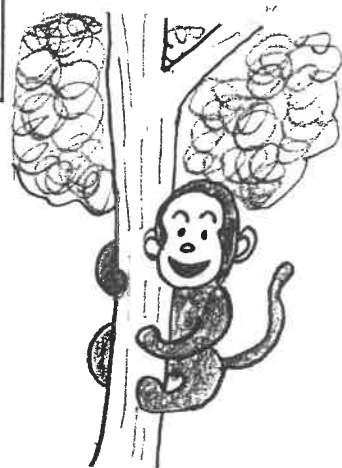
(1) おとうさん ⇄ (2) おじいさん ⇄

(3) おにいさん ⇄ (4) おとうと ⇄

(5) たて ⇄ (6) おとな ⇄

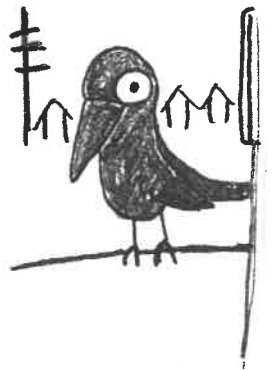
(7) おとこのこ ⇄ (8) うえ ⇄ (男の子) (上)

(9) ひだり ⇄ (10) まえ ⇄ (左) (前)



【1】 れいにならって、ぶんをつくりましょう。

(1) からす が でんせん に とまり ます。



はんに は は が ます。

(2) たいよう は に しずみ ました。

はんに は は が に ます。

(3) もぐら は じめん に あな を ほり ます。

はんに は は が に ました。

【2】 はんたいの いみの ことばを かきましょう。

(1) おかあさん ⇕ (2) おばあさん ⇕

(3) おねえさん ⇕ (4) いもうと ⇕

(5) よこ ⇕ (6) とも ⇕

(7) おんなのこ ⇕ (8) した (下) ⇕

(9) みぎ (右) ⇕ (10) うしろ (後ろ) ⇕

[作文①：反対語②]

国語

1年

和清学習会

【1】 せんせいのれいにならって、こたえをかきましょう。
(れい) せんせい、すきなたべものをおしえてください。

チ
ヨ
コ
レ
ー
ト
が
、
だ
い
す
き
で
す
。

(1) — ちゃん、すきなはなをおしえてください。

(2) — ちゃん、すきなどうぶつをおしえてください。

(3) — ちゃん、すきなりものをおしえてください。

【2】 はんたいのいみのことばをかきましょう。

① わらう ⇕

--

② かつ ⇕

--

③ おきる ⇕

--

④ 入れる ⇕

--

⑤ う ⇕

--

⑥ のびる ⇕

--

⑦ たつ ⇕

--

⑧ である ⇕

--

⑨ うまれる ⇕

--

⑩ おす ⇕

--

【1】 れいにならって、ぶんをつくりましょう。

(れい) きのう、したことをかきましよう。

ぼくは、きのう、なわとびを
しました。

(1) きのう、したことをかきましよう。

(2) きのう、みたことをかきましよう。

(3) がっこうへいくとき、みたことをかきましよう。

【2】 はんたいの いみの ことばを かきましよう。

① なく ⇕

② まける ⇕

③ ねる ⇕

④ だす ⇕

⑤ しずむ ⇕

⑥ ちぢむ ⇕

⑦ すわる ⇕

⑧ はいる ⇕

⑨ しぬ ⇕

⑩ ひっぱる ⇕

【1】 つぎのぶんは、せんせいにしらせようとしたものです。
 「ぼく↓ぼくは」「できたんだよ↓できたんだよ↓できました」
 「まわれたんだよ↓まわれました」になおして、したのますにつづきをかきましょう。

せんせい、あのね。
 ぼく、さかあがり
 できたんだよ。

いっかいだけが、

うまく まわれたんだよ。

(まもる)

				ぼ	せん
				く	せい
い				は	い
の				、	、
う					あの
え					ね。
ま					
も					
る					

【2】 せんせいにつたえたい ことを かきましよう。

					せん
					せい
					い、
					あの
					ね。

【3】 はんたいの いみの ことばを かきましよう。

① おおきい ⇕

③ あかるい ⇕

⑤ ひろい ⇕

⑦ あつい ⇕

⑨ おもい ⇕

② たかい ⇕

④ はやい ⇕

⑥ ふかい ⇕

⑧ すずしい ⇕

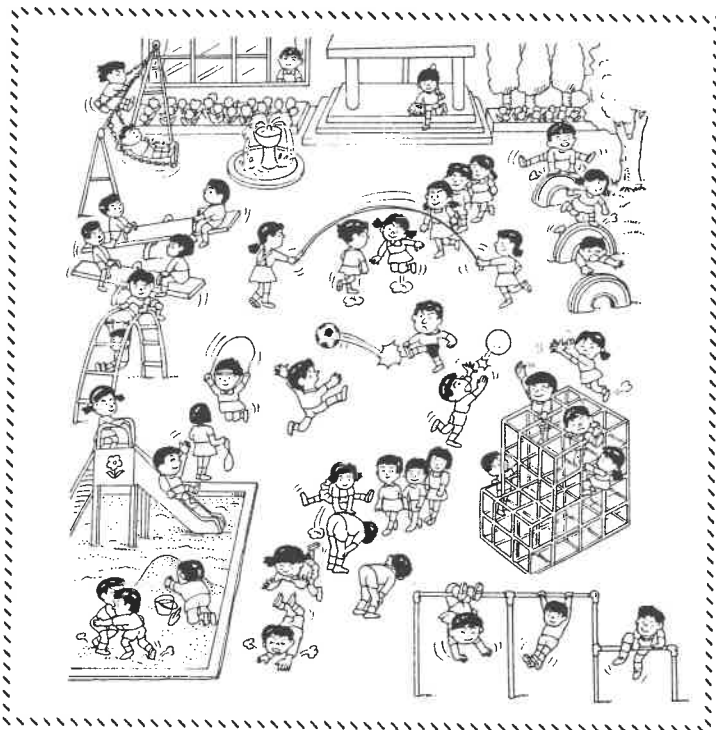
⑩ こい(いろなどが) ⇕



【二】 うえの えをみて、うごきの ことばを あつめましょう。

★ うごきを あらわす ことばを、
 うごきの ことば と いいます。

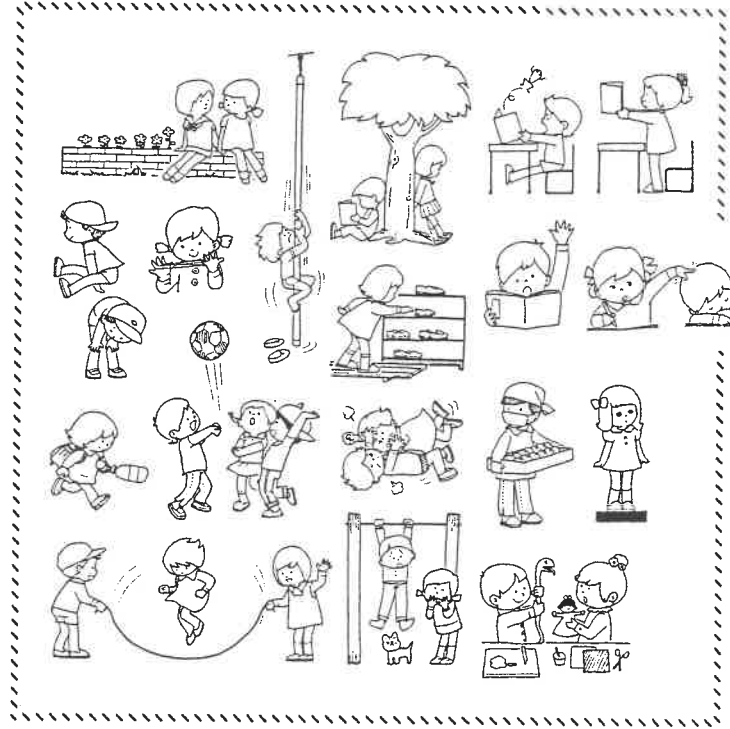
〔 動詞(どうし) 〕



【一】 うえの えをみて、なまえの ことばを あつめましょう。

★ なまえを あらわす ことばを、
 なまえの ことば と いいます。

〔 名詞(めいし) 〕



【二】 うえの えをみて、うごきの ことばを あつめました。

★ うごきを あらわす ことばを、
うごきの ことば と いいます。

〔 動詞(どうし) 〕



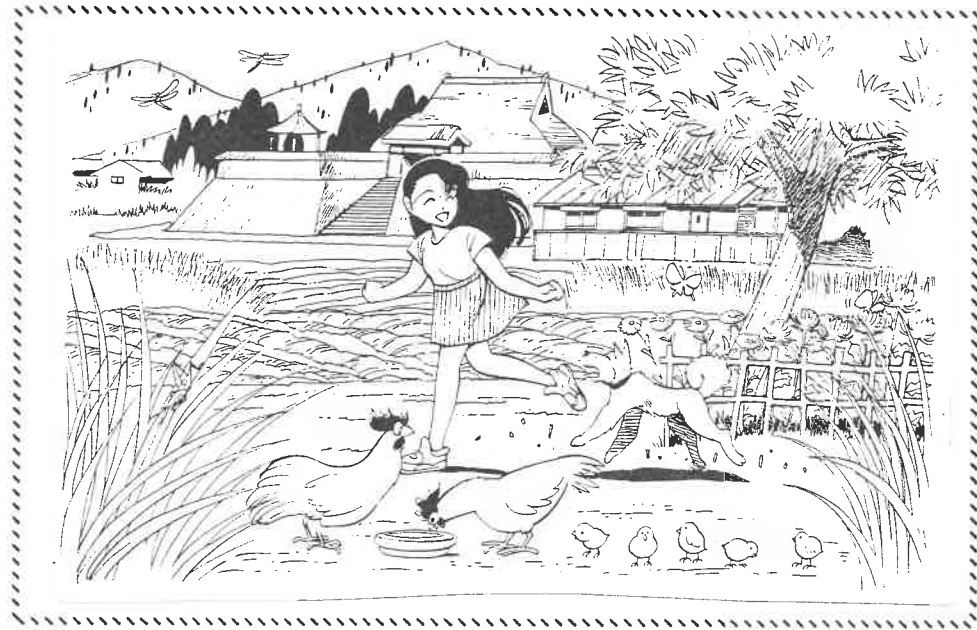
【一】 うえの えをみて、なまえの ことばを あつめました。

★ なまえを あらわす ことばを、
なまえの ことば と いいます。

〔 名詞(なご) 〕

うごきのことば				なまえのことば			

⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①



【一】 うえのえをみて、「なにが」「どうする」のかき あらわす
ぶんを つくりましょう。

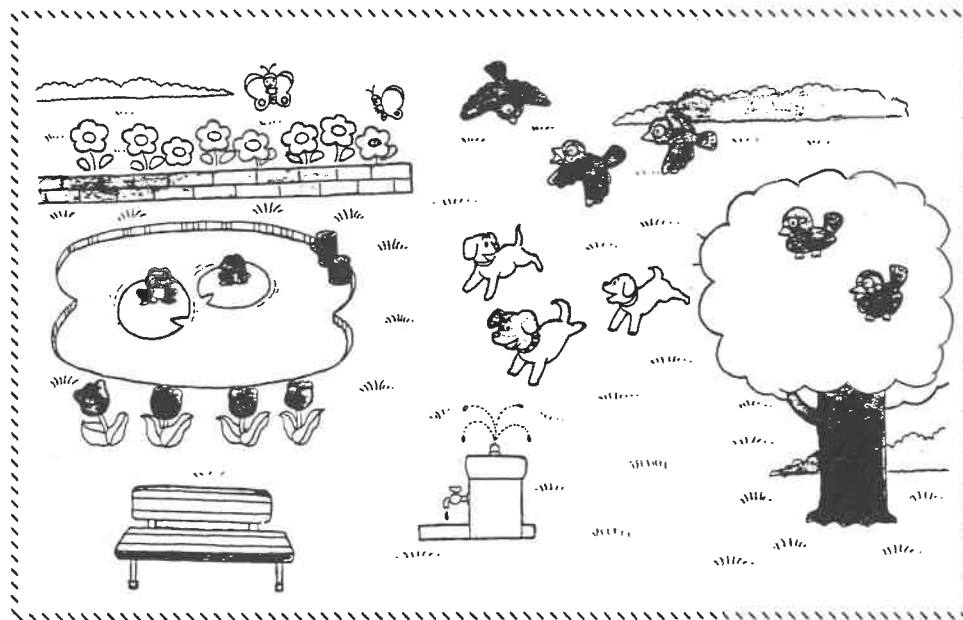
【二】 なまえのことばと うごきのことばをくみあわせて、「なにが」「どうする」のかき あらわす ぶんを つくりましょう。

				が

「なにが」 (なまえのことば) (うごきのことば)
「どうする」 (うごきのことば)

うごきのことば				なまえのことば			

⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①



【一】 うえのえをみて、「なにが」「どうする」のかを あらわす
ぶんをつくりましょう。

				が

「なまえのことば」

「なにが」

「どうする」

【二】 なまえのことばと うごきのことばをくみあわせて、「なにが」

「どうする」のかを あらわす ぶんをつくりましょう。

(5) つくりましょう

(1)

うみは	うみは	うみは
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(2)

けんじは	けんじは	けんじは
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

【二】 「しずかだ」「きれいだ」のような、「だ」でおわる
 ようすのことばをかきいれましょう。

(2)

いぬは	いぬは	いぬは
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(4)

そらは	そらは	そらは
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(1)

りんごは	りんごは	りんごは
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(3)

ありは	ありは	ありは
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

【一】 「しろい」「おおきい」のような、「い」でおわる
 ようすのことばをかきいれましょう。

れ	い	
ようす	かたち	いろ
「しずかだ・しんせつだ・りっぱだ・みごとだ」	「まるい・しかくい」	「あかい・あおい・しろい・きいろい」
	「おおきい・ちいさい」	

★ ようすきあらわすことばを、
 ようすのことばとわかります。

「形容詞(けいようご)・形容動詞(けいようどうご)」

(1)

あねは	あねは	あねは
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

(2)

さちこは	さちこは	さちこは
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

【二】 「しずかだ」「きれいだ」のようなく、「だ」でおわる
 ようすのことばをかきいれましょう。

(2)

ぼくは	ぼくは	ぼくは
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

(4)

うみは	うみは	うみは
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

(1)

いちごは	いちごは	いちごは
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

(3)

ぞうは	ぞうは	ぞうは
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

【一】 「あかい」「すくない」のようなく、「い」でおわる
 ようすのことばをかきいれましょう。

れ	い	いろ	かたち	いろいろ
ようす	おおきさ ^(りょう)	「しろい・くろい・あかい・ちやいろい」	「まるい・しかくい」	
		「おおきい・ちいさい・おおい・すくない」		
		「ひくい・つめたい・おいしい・かわい		
		「きれいだ・ゆかいだ・へんだ・げんきだ」		

★ ようすをあらわすことばを、
 ようすのことばといます。

「形容詞(けいようご)・形容動詞(けいようどうご)」

(3)	(2)	(1)
(れい) わたしのおにいちゃんは さんねんせいです。	(れい) さくらの はなが きれいだ。	(れい) さかなが すいすい およいでいる。

【一】 「なまえのことば」を 入れて、(1)「○○は□□だ。」
 (2)「○○は□□です。」 という かたちの ぶんを つくり
 ましょう。

(1)	すずめは		(2)	さくらは	
	まぐろは			りんごは	
	きゅうりは			わたしは	
	コアラは			くるまは	
	けしゴムは			ここは	

(□□だ)
(□□です)

【二】 (1)「○○が□□どうする。」 (2)「○○は□□どんなだ。」
 (3)「○○は□□なんだ。」の ぶんを つくりましよう。

【一】 「なまえのことは」をいれて、(1)「○○は□□だ。」
 (2)「○○は□□です。」というかたちのぶんをつくり
 ましょう。

(1)

あひるは

□□だ

(2)

いわしは

□□です

パンダは

□□だ

みかんは

□□です

あさがおは

□□だ

たろうは

□□です

とんぼは

□□だ

バイクは

□□です

ふでぼこは

□□だ

ここは

□□です

【二】

(1)「○○が□□する。」

(2)「○○は□□だ。」

(3)「○○は□□なんだ。」のぶんをつくりましょう。

(れい) はながきれいにさいている。

(れい) ぼくのいもうとはかわいい。

(れい) くじらはどうぶつです。

★二ついじょうのことばが くみあわさってできたことばがあります。このようなことばを、あわせことば(複合語)といっています。 ^れいV とり+かご⇓ とりかご

【一】 ふたつの ことばを あわせて、あわせことば(複合語)をつくりましょう。

(1) は+いしゃ↓

(4) あき+ごはん↓

(2) え+につき↓

(5) まど+ガラス↓

(3) くすり+びん↓

(6) ジャム+パン↓

(7) せきゆ+ストープ↓

(8) でんき+きかんしゃ↓

【二】 ふたつの ことばに わけましょう。

(1) めいしゃ↓ +

(3) いろえんぴつ↓ +

(2) むしかご↓ +

(4) かんじノート↓ +

(5) かんジュース↓ +

(6) でんわばんごう↓ +

(7) でんきじどうしゃ↓ +

【一】 ふたつの ことばを あわせて、あわせことば（複合語）をつくりましょう。

★二ついじょうのことばが くみあわさってできたことばがあります。このようなことばを、あわせことば（複合語）といっています。 △れい▽ は + いしや ⇓ は いしや

(1) え + ほん ↓

(4) ひる + やすみ ↓

(2) むし + かご ↓

(5) いと + せんわ ↓

(3) ビール + びん ↓

(6) ぶどう + パン ↓

(7) ガス + ストープ ↓

(8) でんき + せんたくき ↓

【二】 ふたつの ことばに わけましょう。

(1) はいしや ↓ +

(3) チーズパン ↓ +

(2) とりかご ↓ +

(4) いちごジャム ↓ +

(5) かいものかご ↓ +

(6) てんぷらうどん ↓ +

(7) ゆうびんばんごう ↓ +

(3) うみがめ ↓

 +

(2) ささぶね ↓

 +

(1) うしごや ↓

 +

(6) はしらどけい ↓

 +

(5) くちげんか ↓

 +

(4) かぜぐすり ↓

 +

【三】 ふたつの ことばに わけましょう。

★ あわせことば (複合語) をつくる時、あとのことばのはじめのおとが、に^ごる ことが あります。

△ れい▽ いろ + かみ ↓ いろがみ

(4) め + くすり ↓

(3) つり + さお ↓

(2) ほん + はこ ↓

(1) いぬ + こや ↓

(8) きんぎょ + はち ↓

(7) いちばん + ほし ↓

(6) うで + とけい ↓

(5) かみ + ふくろ ↓

【二】 ふたつの ことばを あわせて、あわせことば (複合語) を つくりましょう。

かみ・パン・ガス・みそ・ふうせん・あん・ストープ・しる

(2)

(1)

(4)

(3)

【一】 の ことばを あわせて、あわせことば (複合語) を つくりましょう。

(3) めぐすり ↓

 +

(2) ささぶね ↓

 +

(1) ほんばこ ↓

 +

(6) きんぎよばち ↓

 +

(5) かみぶくろ ↓

 +

(4) すなどけい ↓

 +

【三】 ふたつの ことばに わけましょう。

★ あわせことば(複合語)をつくる時、あとのことばのはじめのおとが、に^こる^ることがあります。
 へ^いい^いぬ^い + ^こや^い ↓ ^いぬ^い + ^こや^い

(4) やま + こや ↓

(3) ごみ + はこ ↓

(2) もち + こめ ↓

(1) ささ + ふね ↓

(8) はしら + とけい ↓

(7) むぎ + はたけ ↓

(6) かぜ + くすり ↓

(5) たから + しま ↓

【二】 ふたつの ことばを あわせて、あわせことば(複合語)をつくりましょう。

みみ・そば・ジャム・ざる・せつけん・せん・いちご・こな

(2)

(1)

(4)

(3)

【一】 の ことばを あわせて、あわせことば(複合語)をつくりましょう。

【一】 の ことばを あわせて、あわせことば(複合語)を つくりましょう。

(2)	(1)
<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>
(4)	(3)
<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>

かわ・ふくろ・とり・ピニール・さら・こや・くつ・はい

【二】 ふたつの ことばを あわせて、あわせことば(複合語)を つくりましょう。

(1) あめ+かさ↓	(4) かぜ+くるま↓
<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>

(2) あめ+と↓	(5) かね+あみ↓
<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>

(3) あめ+かえる↓	(6) さけ+たる↓
<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>

【三】 ふたつの ことばに わけましょう。

(1) あまみず↓	(3) あまガツパ↓
<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>

(2) かなあみ↓	(4) かざぐるま↓
<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>

【四】 あわせことばの よこに を ひきましょう。

(1) はが いたいので、はいしゃへ きました。

(2) あかおにと あおおにが ぼくの いえに きました。

(3) きょうの ひるごはんは カレーうどんと ざるそばでした。

(4) あまどを あけると、あまがえるが へやに はいりました。

【一】 の ことばを あわせて、あわせことば（複合語）を つくりましょう。

(1)

(2)

(3)

(4)

まど・めがね・え・はがき・むし・いと・でんわ・ガラス

【二】 ふたつの ことばを あわせて、あわせことば（複合語）を つくりましょう。

(1) あめ[〜]+みず ↓

(4) かぜ[〜]+くるま ↓

(2) あめ[〜]+くも ↓

(5) かね[〜]+あみ ↓

(3) あめ[〜]+カップ ↓

(6) さけ[〜]+たる ↓

【三】 ふたつの ことばに わけましょう。

(1) あまがさ ↓ +

(3) あまがえる ↓ +

(2) さかだる ↓ +

(4) かざぐるま ↓ +

【四】 あわせことばの よこに _____ を ひきましょう。

(1) ごみは きちんと ごみばこに すてましょう。

(2) スーパーで、あんパンと クリームパンを かいました。

(3) ひるやすみに ともだちと くちげんかを しました。

(4) いぬごやの やねに、かざぐるまを みつつ つけました。

【一】 つぎのことばを つかって、あわせことば（複合語）を つくりましょう。

(1) ふね

ふ	ね

(3) かご

か	ご

(2) こや

こ	や

(4) くつ

く	つ

【二】 ようすことばと くみあわせて、あわせことば（複合語）を つくりましょう。

(1) かるい+いし ↓

(4) おおきい+おとこ ↓

(2) あかい+おに ↓

(5) あかい+とんぼ ↓

(3) あおい+そら ↓

(6) ふるい+しんぶん ↓

【三】 うごきことばと くみあわせて、あわせことば（複合語）を つくりましょう。

(1) やく+いも ↓

(4) やま+のぼる ↓

(2) わらう+こえ ↓

(5) まめ+まく ↓

(3) ながれる+ほし ↓

(6) さかな+つる ↓

★ ようすことばや、うごきことばと くみあわせて できた あわせことば（複合語）も あります。

【一】 つぎのことばをつくりましょう。

(1) はこ

は	こ

(3) くすり

く	す	り

(2) パン

パ	ン

(4) びん

び	ん

【二】 ようすことばとくみあわせて、あわせことば(複合語)をつくりましょう。

(1) ながい+いす↓

(4) あかい+でんわ↓

(2) しろい+くま↓

(5) おおきい+そら↓

(3) しぶい+かき↓

(6) うすい+むらさき↓

【三】 うごきことばとくみあわせて、あわせことば(複合語)をつくりましょう。

(1) おる+かみ↓

(4) くさ+とる↓

(2) とぶ+はこ↓

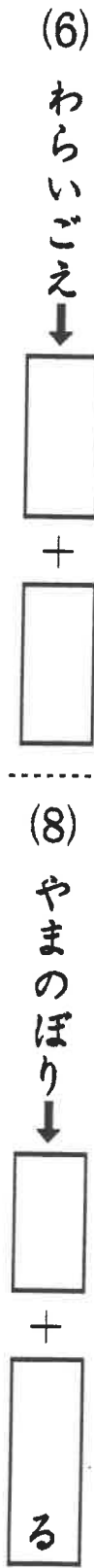
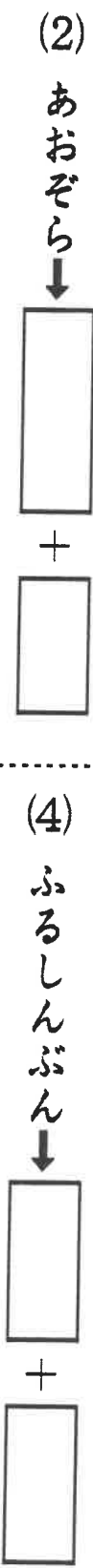
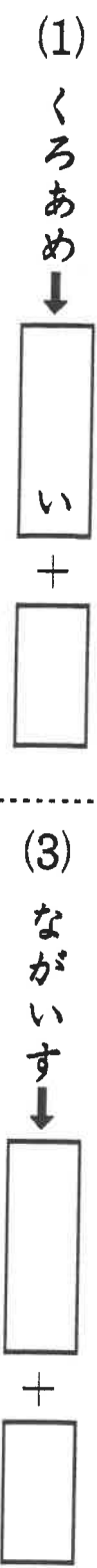
(5) もち+つく↓

(3) さげ+こえ↓

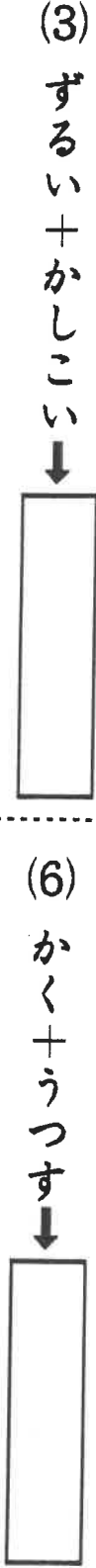
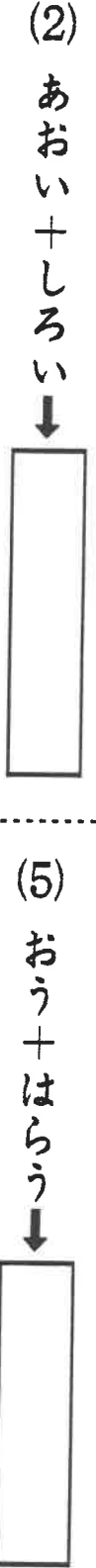
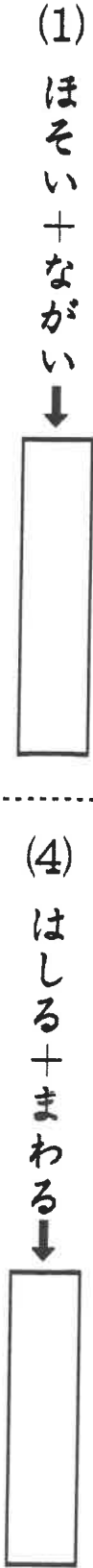
(6) すいか+わる↓

★ ようすことばや、うごきことばとくみあわせて、あわせことば(複合語)も あります。できた

【一】 ふたつの ことばに わけましょう。



【二】 あわせことば (複合語) を つくりましょう。



【三】 あわせことばの よこに を ひきましよう。

(1) わたしの ちちは、はいしゃです。

(2) ぼくの えんぴつけずりが こわれた。

(3) きょうは、めざましどけいが ならなかった。

(4) おとうとは、テレビゲームに むちゆうです。

(5) べんきょうづくえの うえに、こくごじてんが あります。

(6) おとうさんは、うでずもうが すごく つよい。

(7) 一じかんも あるきまわった ので、すごく つかれた。

(8) あおじろい かおの ひとが、あまがさも ささずに たっていた。

【一】 ふたつの ことばに わけましょう。

(1) あかおに↓ い +

(2) かるいし↓ +

(3) ながぐつ↓ +

(4) おおおとこ↓ +

【二】 あわせことば (複合語) を つくりましょう。

(5) なきがお↓ く +

(6) ながれぼし↓ +

(7) あめふり↓ + る

(8) すいかわり↓ +

(1) ほそい + ながい ↓

(2) うすい + くらい ↓

(3) あつい + くるしい ↓

(4) きる + とる ↓

(5) とぶ + おりる ↓

(6) にげる + まわる ↓

【三】 あわせことばの よこに _____ を ひきましよう。

- (1) せんたくばさみが すこし たりません。
- (2) こなせつけんも ほとんど なくなりました。
- (3) にいさんが、たてぶえの れんしゆうを はじめました。
- (4) ぼくは、ゲームセンターに いった ことが ありません。
- (5) かみぶくろの なかに、ゆのみぢやわんが あります。
- (6) きょうの あさごはんは、ゆでたまごど みそしるでした。
- (7) でんきじどうしゃは、ゆつくりと うごきはじめた。
- (8) ほそながい ぼうの さきに、かざぐるまを つけました。

【一】 あわせことば (複合語) をつくります。□にちようどよい
ひらがなをかきいれましょう。

(1) はな+ち↓はな □
(鼻血)

(5) わるい+ちえ↓わる □
(悪知恵)

(2) ばか+ちから↓ばか □
(ばか力)

(6) いれる+ちえ↓いれ □
(入れ知恵)

(3) そこ+ちから↓そこ □
(底力)

(7) めし+ちやわん↓めし □
(飯茶わん)

(4) み+ちかい↓み □
(身近)

(8) ゆ+のむ+ちやわん↓ゆのみ □
(湯飲み茶わん)

【二】 あわせことば (複合語) をつくります。□にちようどよい
ひらがなをかきいれましょう。

(1) かん+つめる↓かん □
(缶詰)

(6) みそ+つける↓みそ □
(味噌漬)

(2) は+こ+つめる↓はこ □
(箱詰)

(7) かみ+つつむ↓かみ □
(紙包)

(3) て+つくる↓て □
(手作り)

(8) み+つか+つき↓みか □
(三日月)

(4) たけ+つつ↓たけ □
(竹筒)

(9) むだ+つかう↓むだ □
(無駄遣い)

(5) おる+つる↓おり □
(折鶴)

(10) ふろしき+つつむ↓ふろしき □
(風呂敷包)

【三】 ただしいほうを○でかこみましよう。

(1) おじさん
おぢさん

(2) そこじから
そこぢから

(3) コーヒーじゃわん
コーヒーぢやわん

(4) しおずけ
しおづけ

(5) すずめ
すづめ

(6) びんずめ
びんづめ

【一】 あわせことば（複合語）をつくります。□にちようどよい
ひらがなをかきいれましょう。

(1) ばか+ちから ↓ ばか □ から
(ばか力)

(5) さる+ちえ ↓ さる □ え
(猿知恵) (ちえは、まのゆけたかんがえ。)

(2) そこ+ちから ↓ そこ □ から
(底力)

(6) わるい+ちえ ↓ わる □ え
(悪知恵)

(3) はな+ち ↓ はな □
(鼻血)

(7) ゆ+のむ+ちやわん ↓ ゆのみ □ やわん
(湯飲み茶碗)

(4) み+ちかい ↓ み □ か
(身近)

(8) コーヒー+ちやわん ↓ コーヒー □ やわん
(コーヒー茶碗)

【二】 あわせことば（複合語）をつくります。□にちようどよい
ひらがなをかきいれましょう。

(1) かん+つめる ↓ かん □ め
(缶詰)

(6) しょ+つける ↓ しょ □ け
(塩漬)

(2) びん+つめる ↓ びん □ め
(瓶詰)

(7) むだ+つかう ↓ むだ □ かい
(無駄遣い)

(3) おる+つる ↓ おり □ る
(折鶴)

(8) みつ+つき ↓ みか □ き
(三日月)

(4) かみ+つつ ↓ かみ □ つ
(紙筒)

(9) ふろしき+つつむ ↓ ふろしき □ つみ
(風呂敷包)

(5) て+つくる ↓ て □ くり
(手作り)

(10) みち+つれる ↓ みち □ れ
(道連れ)

【三】 ただしいほうを○でかこみましょう。

(1) はなじ
はなぢ

(2) ばかじから
ばかぢから

(3) じかんわり
ぢかんわり

(4) しょおづけ
しおづけ

(5) どうろちづ
どうろちづ

(6) かみづつみ
かみづつみ

【一】 □に、「じ」「ち」のどちらをいれればよいですか。
ただしい ひらがなを かきいれましょう。

(1) ぼくのお □ いさん。 (5) セーターがち □ んだ。

(2) 空そらに □ がかかった。 (6) かみのけがち □ れる。

(3) うちゅう □ ンは、いるのかな。 (7) さむくてからだがち □ こまる。

(4) きゅうに、 □ しんがきた。 (8) ちか □ かハワイにいきます。

★「ち」の音おんが つづいて、発音はつおんされるときは、「ち」と書きます。

【二】 □に、「ず」「じ」のどちらをいれればよいですか。
ただしい ひらがなを かきいれましょう。

(1) やねうらのね □ み。 (5) まんがのつ □ ききよむ。

(2) す □ めがとんできました。 (6) ぐんきょうきつ □ ける。

(3) とつてもは □ かしかった。 (7) つく □ くしあわせだとおもう。

(4) す □ しいかぜがふいてきた。 (8) うわさばつね □ ねきっていた。

★「じ」の音おんが つづいて、発音はつおんされるときは、「じ」と書きます。

【三】 ただしいほうの □ をつけましょう。

(1) () ()
() ()
（じ）かん () ()
() ()
（ぢ）かん
() ()

(2) () ()
() ()
（ち）ぢむ () ()
() ()
（ぢ）ぢむ
() ()

(3) () ()
() ()
（ち）かぢか () ()
() ()
（ぢ）かぢか
() ()

(4) () ()
() ()
（つ）づく () ()
() ()
（つ）づく
() ()

(5) () ()
() ()
（し）づか () ()
() ()
（し）づか
() ()

(6) () ()
() ()
（つ）ねづね () ()
() ()
（つ）ねづね
() ()

【一】 □に、「じ」「ち」のどちらをいれればよいですか。
 ただしい ひらがなを かきいれましょう。

(1) わたしのお □さん。

(2) 山が ^{やま}か □です。

(3) ぼくは、日本 ^{にほん} □んです。

(4) □めんがゆれた。

(5) こわくてち □みあがる。

(6) ふうせんがち □む。

(7) ち □れたかみのけ。

(8) ちか □か インドにいきます。

★「ち」の音 ^{おん}が つづいて、発音 ^{はつおん}されるときは、「ぢ」と書きます。

【二】 □に、「ず」「づ」のどちらをいれればよいですか。
 ただしい ひらがなを かきいれましょう。

(1) み □あめをなめる。

(2) きょうのおか □はなになな。

(3) すぐくむ □かしかった。

(4) め □らしい貝 ^{かい}をひろった。

(5) れんしゅうをつ □けた。

(6) つ □きは、あしたします。

(7) うわさはつね □ねきいていた。

(8) つく □くいやになつてしまふ。

★「づ」の音 ^{おん}が つづいて、発音 ^{はつおん}されるときは、「じ」と書きます。

【三】 正しいほうの () に、○をつけてましよう。

(1) () () かんじ () () かんぢ
 () () かんぢ () () かんじ

(2) () () ちぢまる () () ちじまる
 () () ちぢまる () () ちじまる

(3) () () ちかぢか () () ちかぢか
 () () ちかぢか () () ちかぢか

(4) () () すず () () すづ
 () () すづ () () すず

(5) () () づき () () ぢき
 () () づき () () ぢき

(6) () () づく () () ぢく
 () () づく () () ぢく

【一】 □に、「じ」「ち」のどちらをいれれば よいですか。
ただしい ひらがなを かきいれましょう。

(1) み かい えんぴつ。

(6) こどものく らがいた。

(2) はな が できました。

(7) み かな ひと 人に そうだんする。

(3) そこ から だ 出 して がんばる。

(8) のびたりち んだりする。

(4) い わる さ して はいけない。

(9) いえ ゆう さ が しまわった。

(5) ゆのみ やわん を わった。

(10) ちか か にほん 日本に こ られます。

【二】 □に、「ず」「じ」「つ」の どちらを いれれば よいですか。
ただしい ひらがなを かきいれましょう。

(1) かん め を かってきた。

(6) むだ かい を しないように！

(2) のみみ が たり なくなる。

(7) この もんだいは、む かしい。

(3) 手 ^て くりの ケーキ を たべる。

(8) おはなしの つ き が しりたい。

(4) こ つみ が とどいた。

(9) きゅうにし か に なった。

(5) うで もう を する。

(10) じぶん が つく く い やになる。

【三】 かなづかいの まちが っている じに × を して、右に みぎ 正しい ただ じを かきましょよう。

(1) いたづら を したので、おこづかい を へら されました。

(2) おじさん は、ばか じ から を 出 だ して かん づ め を あけた。

(3) やすみ ぢ かん に かん ぢ テストの つ ず き を やりました。

【一】 □に、「じ」「ち」のどちらを いれれば よいですか。
ただしい ひらがなを かきいれましょう。

(1) コーヒー □ やわんをもらう。

(6) きみは、ばか □ があるね。

(2) わる □ えをはたらかす。

(7) み □ かな人ひとにはなす。

(3) み □ かいおはなしをする。

(8) へや □ ゆうさがしまわった。

(4) と □ まりをきちんとする。

(9) ちか □ かアメリカへいきます。

(5) 空そらに □ が かつた。

(10) かみのけが ち □ れる。

【二】 □に、「ず」「つ」のどちらを いれれば よいですか。
ただしい ひらがなを かきいれましょう。

(1) みか □ きが くもにかくれた。

(6) はこ □ めのおかしをもらった。

(2) す □ むしがないている。

(7) これはむ □ かしいね。

(3) さかなぎ、しお □ けにする。

(8) つね □ ねかんがえている。

(4) うで □ もうをしましょう。

(9) すぐくは □ かしかった。

(5) こ □ つみがとどいた。

(10) れんしゅうをつ □ ける。

【三】 かなづかいのまちがつて いるじに×をして、右に正ただしい
じをかきましよう。

(1) 手てづくりの ゆのみじゃわんを いただきました。

(2) おぢいさんは、ふるしきずつみを ゆつくりと ほどきました。

(3) つねずねから、ぢしんにそなえて、かんずめなどを かつておく。

【一】 かなづかいの まちがい をひとつずつ みつけて、×をして、
みぎがわに ただしい じを かきましよう。

(1) おぢいさんが、かぶの たねを まきました。

(2) にいさんと うでづもうを しました。

(3) そらには、みかずきが でています。

(4) おかあさんに、かんずめを かってくるように いわれた。

(5) チョコレートを たべすぎたので、はなじが でてきた。

(6) きれいな にちが かかっているのに きづきました。

(7) ひげぶらの こわそうな おじさんに、そっと ちかずいた。

(8) てづくりの ケーキを、一つずつ はこずめに してもらった。

(9) おこずかいを ためて かった セーターが ちぢんでしまった。

(10) 一日に 三つずつの かんじれんしゅうを つづけました。

【二】 まちがしやすい ものを あつめました。ただしい ほうの
（一）に ○をつけて、おぼえましよう。

(3)	(2)	(1)
(ぬのぢ) (布地)	(すなじ) (砂地)	(じしん) (地震)
(一日ぢゅう) (一日中)	(くにぢゅう) (國中)	(まちぢゅう) (町中)
(いちぢく) (無花果)	(みぢかな人) (身近な人)	(みぢかい) (短い)



【一】 かなづかいのまちがいをひとつずつみつけて、×をして、
みぎがわにただしいじをかきましよう。

(1) でかける まえには、とちまりを わすれずに！

(2) おかあさんに、おしづもうで かちました。

(3) あかい かみで、おりずるを つくりました。

(4) いなかで たべた みそ汁の あじが わすれられない。

(5) おこづかいは、じょうづに つかうように しましょう。

(6) おまえは ほんとうに、わるじえが はたらくなあと いわれた。

(7) 一じごろ、こどもずれの おきやくさんが こられました。

(8) ひげずらの へんな おじさんに、ふるしきづつみを もらった。

(9) あきが ちかづき、すこしずつ すづしく なってきました。

(10) まいにち、につきを つずけて かくのは、むずかしいですね。

【二】 まちがしやすいものを あつめました。ただしいほうの
一に ○をつけて、おぼえましよう。

(3)	(2)	(1)
() すなぢ () すなぢ (砂地)	() ぢしん () ぢしん (地)	() ぬのぢ () ぬのぢ (布地)
(6)	(5)	(4)
() ねんぢゅう () ねんぢゅう (一年中)	() せかいぢゅう () せかいぢゅう (世界中)	() むらぢゅう () むらぢゅう (村中)
(9)	(8)	(7)
() いちぢく () いちぢく (無花果)	() みぢかい () みぢかい (短い)	() みぢかなもの () みぢかなもの (身近なもの)



【一】 かなづかいのまちがいをひとつずつみつけて、×をして、
みぎがわにただししいじをかきましよう。

(1) おじさんから こずつみが とどいた。

(2) まちがいに きづいて、はづかしく なった。

(3) おはなしの つずきを、じょうずに つくりましよう。

(4) ふろしきづつみの なかに、ゆのみじゃわんが はいっていた。

(5) このごろ ぢしんが つづいているね。

(6) ちかぢか、くにぢゆうで おまつりが おこなわれます。

(7) ふくの そでが ちぢんで、みぢかく なってしまった。

(8) せかいじゆうの できごとが みじかに かんじられる。

【二】 まちがしやすいものを あつめました。ただししいほうの
一(一)に ○をつけて、おぼえましよう。

(1) ひとりづつ

ひとりづつ

(2) すこしづつ

すこしづつ

(3) むづかしい

むづかしい

(4) おとづれる

おとづれる

(5) ちかづく

ちかづく

(6) かたづく

かたづく

(7) きづく

きづく

(8) うでづく

うでづく

(9) つまづく

つまづく

(10) ひさまづく

ひさまづく

(11) いなづま

いなづま

(1) さかづき

さかづき

*印『現代仮名遣い』では、「ず」「を」を本則とし、「づ」「も」も許容する。

【一】 かなづかいのまちがいをひとつずつみつけて、×をして、
 みぎがわにただししいじをかきましよう。

(1) おじいさんは、ちいさな つずらき もらいました。

(2) かなづかいの もんだいは、むずかしいですね。

(3) えいがの つずきが、ずっと きになって いたのです。

(4) こづつみの なかには、コーヒーじゃわんが はいっていました。

(5) いちぢくの 木が、すこしずつ おおきく なってきた。

(6) せかいぢゅうから うでじまん の りょうり人が あつまった。

(7) みぢかい えんぴつも、じょうずに つかいましよう。

(8) じしんに そなえて、たいせつな ものは みじかに おくこと。

【二】 まちがいやすいものを あつめました。ただししいほうの
 一に ○をつけて、おほえましよう。

(4)	(3)	(2)	(1)
(きづく) (きづく) (きづく) (きづく)	(むづかしい) (むづかしい) (むづかしい) (むづかしい)	(ひとつづつ) (ひとつづつ) (ひとつづつ) (ひとつづつ)	(すこしずつ) (すこしずつ) (すこしずつ) (すこしずつ)
(8) (ひさまづく) (ひさまづく) (ひさまづく) (ひさまづく)	(7) (つまづく) (つまづく) (つまづく) (つまづく)	(6) (ちかづく) (ちかづく) (ちかづく) (ちかづく)	(5) (かたづく) (かたづく) (かたづく) (かたづく)
(1) (おとづれる) (おとづれる) (おとづれる) (おとづれる)	(11) (いなづま) (いなづま) (いなづま) (いなづま)	(10) (さかづき) (さかづき) (さかづき) (さかづき)	(9) (うでづく) (うでづく) (うでづく) (うでづく)

*印 『現代仮名遣い』では、「ず」「づ」を本則とし、「づ」「づ」も許容する。

【一】 ただしいほうの (一)に ○を つけましょう。(おぼえたかな?)

- (1) (一) くじら (一) くぢら
- (2) (一) みぢかいペン (一) みぢかいペン
- (3) (一) そこぢから (一) そこぢから

- (4) (一) いちぢく (一) いちぢく
- (5) (一) せかいぢゅう (一) せかいぢゅう
- (6) (一) ねんぢゅう (一) ねんぢゅう

- (7) (一) ぢしん (一) ぢしん
- (8) (一) みぢかな人 (一) みぢかな人
- (9) (一) ぢやがいも (一) ぢやがいも

【二】 ただしいほうの (一)に ○を つけましょう。(おぼえたかな?)

- (1) (一) ちかづく (一) ちかづく
- (2) (一) うでづく (一) うでづく
- (3) (一) かみくづ (一) かみくづ

- (4) (一) しづく (一) しづく
- (5) (一) むづかしい (一) むづかしい
- (6) (一) ひとつづつ (一) ひとつづつ

- (7) (一) おとづれる (一) おとづれる
- (8) (一) つまづく (一) つまづく
- (9) (一) かたづく (一) かたづく

- (10) (一) いなづま (一) いなづま
- (11) (一) すりきづ (一) すりきづ
- (12) (一) どうろちづ (一) どうろちづ

【三】 かなづかいの まちがいを みつけて、×をして、みぎがわに だけしいじを かきましよう。

(1) きょうわ 一日じゅう すづしかったね。

(2) おねいさんは、すこしづつ えいごが じょうずに なりました。

(3) ろうそくの ほのうが きえているのに、きずかなかった。

(4) ぼくたちは、こうろぎお 三びきづつ つかまへました。

【一】 ただしいほうの () に ○ をつけましょう。(おぼえたかな?)

(1) () おぢさん () おぢさん
() おじさん () おじさん

(4) () いちぢく () いちぢく
() いちじく () いちじく

(7) () ぢかん () ぢかん
() じかん () じかん
(8) () みじかな人 () みじかな人
() みぢかな人 () みぢかな人
(9) () じこうぢ () じこうぢ
() じこうぢ () じこうぢ

【二】 ただしいほうの () に ○ をつけましょう。(おぼえたかな?)

(1) () にんずう () にんずう
() にんづう () にんづう
(2) () ひさまづく () ひさまづく
() ひさまづく () ひさまづく
(3) () いなずま () いなずま
() いなづま () いなづま

(4) () きづく () きづく
() きずく () きずく
(5) () はずかしい () はずかしい
() はづかしい () はづかしい
(6) () かんづめ () かんづめ
() かんずめ () かんずめ

(7) () さかづき () さかづき
() さかずき () さかずき
(8) () まいづつ () まいづつ
() まいづつ () まいづつ
(9) () あとかたづけ () あとかたづけ
() あとかたづけ () あとかたづけ

(10) () つまづく () つまづく
() つまづく () つまづく
(11) () おとづれる () おとづれる
() おとづれる () おとづれる
(12) () すこしづつ () すこしづつ
() すこしづつ () すこしづつ

【三】 かなづかいの まちがいを みつけて、×をして、みぎがわに だけしいじを かきましよう。

(1) これわ、すごく めづらしい くじらです。

(2) おねえさんは、けえさんドリルを 一まいづつ しています。

(3) おうきな おおかみが、かくれて いるのに、きずかなかった。

(4) こおえんで、いしに つまづいて けがお しました。